

サポートルーム通信

令和5年6月吉日 No2

馬込第三小 拠点校校長

馬込小 巡回校校長

池雪小 巡回校校長

<巡回校校長より> 巡回校 馬込小学校長

先日行われた馬込小学校のサポートルーム保護者会。本校4年生の遠足の翌日だったこともあり、そのことを話題にされる4年保護者の方が多くいらっしゃいました。その中で「うちの子は昨夜、『こんなに楽しい一日が終わってしまうのが悲しい』と言って泣いていました」と話してくださった方がいらっしゃいました。教員室に戻ってそのことを伝えると、担任は感激のあまり思わず涙ぐんでいました。学校生活の日々すべてをそのような特別な日にすることは難しい。でも、一人一人の子になるべく多くすてきな思いをさせたいという願いを忘れてはいけない、と私自身も心を新たにしました。新しい経験をすること、苦手なことにも挑戦してやりぬくこと、時にはぶつかりながらも人とつながり合うこと…そのような営みの中に、真の喜びの種がありそうな気がします。

<サポートルーム行事予定表>

	1学期 サポートルーム終了	2学期 サポートルーム開始
馬込第三小学校	7月12日(水) 金曜以外の利用児童 7月14日(金) 金曜利用児童	9月 6日(水)
馬込小学校		9月 5日(火)
池雪小学校		

<医療専門相談>

専門の先生をお招きし、必要な支援について、助言をいただきます。

日時：7月21日(金) 14:00~16:00

8月28日(月) 14:00~16:00

担当：作業療法士 須藤久美子先生

作業療法士の先生は、子供たちの体の使い方について助言してくださる先生です。お箸の操作がうまくできない、体幹が弱く姿勢の保持ができないなどの悩みをもつ子供たちを観察し、助言をいただきます。

御希望される方は、サポートルームの連絡帳、またはお電話にて6月23日(金)までに、御連絡ください。限られた時間で行うため、相談できる人数に限りがございますので、御了承ください。

実施については、1週間前を目安に決定し、申し込まれた御家庭に御連絡いたします。場所については、馬込第三小、馬込小、池雪小のいずれかで行う予定です。

※ 別紙にて個人面談(7/13、7/18、7/19)のお知らせをお配りします。御希望の日時を御記入の上、御提出ください。

＜こんな学習をしています＞ ～小集団の授業より～

サポートルームの小集団の授業は、3～5名で行っています。グループの児童の実態に合わせて「話し手を見て聞く」「口をとじて聞く」「質問する」などの授業参加に必要な「めあて」を掲示しています。「背筋が伸びているね。」「目が合っているね。」「みんなに聞こえる声で話しているね。」など、できていることを具体的に挙げて褒めることにより、よい行動が継続できるように指導しています。

「テーマトーク」

「好きな食べ物」や「ゴールデンウィークの思い出」など、出されたテーマに沿って自分の考えを話します。グループに合わせて、話型を提示したり、担当の教員と相談する時間を取ったりすることによって、自分の考えをまとめ、相手に分かりやすく伝えられるようにしています。また、友達の話を書く際にも、相手の顔を見て聞くことや、話の内容に合わせて相手に質問することにより、話し手に注目を向けながら聞く意識を高めるようにしています。

「お願いトランプ」

相手が持っている数字を予想し、「〇〇を持っていますか？」とたずねながら、ペアのトランプを集めていく活動です。「丁寧な言葉でやり取りする」「勝ち負けを受け入れて楽しむ」などをめあてにし、相手との適切なやり取りを学んでいます。友達の発言が、持っているカードのヒントとなるので、大切な情報を落とさずに聞いたり、相手が言ったことを覚えたりする練習にもなっています。



おねがいする人

「〇〇さん、1を持っていますか？」

おねがいされた人

「はい、もっています。どうぞ。」

「いいえ、もっていません。」

おねがいする人

もらえたら…「ありがとうございます。」

なかったら…「わかりました。」

言いやすくと、
もらえません！